

令和８年度 第１回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会 議事録（概要版）

1 日 時

令和８年７月１６日（木） 午後２時００分～午後２時３５分

2 会 場

市役所２階 ２０１会議室

3 出席委員

土野委員、大野委員、酒井委員、原崎委員、増馬委員

4 欠席委員

なし

5 議 事

(1) 報告事項

ア 令和８年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて

イ 市の審議会等における女性委員の割合について

ウ 令和８年度青梅市地域女性活躍推進事業概要について

エ 令和７年度事業実績および対前年度進ちょく評価調査票について

(2) その他

6 資 料

資料１ 令和８年度青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会委員名簿

資料２ 青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会設置要綱

資料３ 令和８年度ジェンダー平等関連事業スケジュール

資料４ 市の審議会等における女性委員の割合

資料５ 令和８年度青梅市地域女性活躍推進事業概要

資料６ 令和７年度事業実績および対前年度進ちょく評価調査票

その他 地域女性活躍推進事業チラシ、『よつばの手紙』第３４号

令和 8 年度 第 1 回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会

開会

司会者挨拶

傍聴報告（傍聴者なし）

配布資料確認

あいさつ

市民安全部長

自己紹介

出席委員 5 名および事務局の自己紹介

正・副会長選出

委員の互選による選出

会 長 土野委員

副会長 酒井委員

会長挨拶

土野委員

報告事項

(1) 令和 8 年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて

(会長) 次第の 4 報告事項、(1)「令和 8 年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて」、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 次第の 4 (1)「令和 8 年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて」説明する。

資料 3 は、青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会をはじめ、今年度のジェンダー平等関連業務の予定をまとめたものである。

ジェンダー平等推進計画懇談会は、年 3 回開催し、第 2 回は令和 8 年 1 1 月 1 3 日金曜日、第 3 回は令和 9 年 2 月 4 日木曜日を予定。委員の皆さまには、事前に日程調整をさせていただいた。

懇談会の内容は、①から③まで、それぞれの回で予定している報告・協議内容を記載した。

2 つ目のジェンダー平等推進計画検討委員会は、庁内会議であり、令和 8 年 6 月 2 4 日に開催した第 1 回検討委員会において、本日の報告

事項の内容を確認するとともに、委員間で情報の共有を行った。当懇談会と同様、「ジェンダー平等推進計画の策定および推進に関し必要な事項の検討」を行う組織として、内部と外部の双方から進行管理を行っている。

中段の「地域女性活躍推進事業」のうち、①～③は、大野委員が所属する青梅商工会議所様との共催事業である。こちらは、報告事項（３）で説明する。

「女性活躍ロールモデルによるパネルディスカッション」、「職員向けジェンダー平等研修」、「女性向けハローワーク講座」は、昨年度から新たに実施した。

中学生を対象としたデートDV講座のみ、秋以降に実施校と実施日が決定する。

なお、昨年度はパネル展示のみだった国際女性デーの啓発事業が、今年度は「内閣官房 地域働き方・職場改革等推進会議 構成員」であり、株式会社 Will Lab（ウィルラボ）代表取締役の小安美和（こやすみわ）氏を講師として招いた講演会を実施する。

説明は、以上である。

（会長） 令和８年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて、何か質問のある人は。

＜質疑応答＞

無ければ、次第４（１）「令和８年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて」を終了する。

続いて、次第４（２）「市の審議会等における女性委員の割合について」事務局から説明をお願いします。

（２）市の審議会等における女性委員の割合について

（事務局） 資料４は、青梅市の審議会等における女性委員の割合である。

本市のジェンダー平等推進計画では、令和９年度までに女性委員の割合を４０％とすることを目標としている。

毎年、文書法制課と市民安全課から、女性委員の積極的な登用を促す事務連絡を発出するが、審議会等の専門性によっては、その分野に携わる女性が少ない場合もあり、割合がなかなか伸びない状況となっている。

説明は、以上である。

（会長） 市の審議会等における女性委員の割合について、何か質問のある人は。

＜質疑応答＞

無ければ、次第４（２）「市の審議会等における女性委員の割合について」を終了する。

続いて、次第４（３）「令和８年度青梅市地域女性活躍推進事業概要について」事務局から説明をお願いする。

（３）令和８年度青梅市地域女性活躍推進事業概要について

（事務局）資料５は、今年度実施する青梅市地域女性活躍推進事業である。

この事業は、国の交付金を活用し、平成２７年度より実施している。

まず、青梅商工会議所様との共催事業として、「女性リーダーのためのスキルアップセミナー」と「リーダーのための組織活性化セミナー」を実施する。

令和８年１２月１０日には、両セミナーの受講者に加え、広く参加者を募集し、活躍されている女性のロールモデルを招いたパネルディスカッションを開催する。

パネルディスカッションは昨年度も実施し、アンケートでは多くの好評をいただいた。

また、女性のためのカウンセリングは、開始当初と比べ相談内容が複雑化していることから、これまでの産業カウンセラーに代わり、より専門性の高い臨床心理士による相談体制として、引き続き実施している。

説明は、以上である。

（会長） 令和８年度青梅市地域女性活躍推進事業概要について、何か質問のある人は。

< 質疑応答 >

無ければ、次第４（３）「令和８年度青梅市地域女性活躍推進事業概要について」を終了する。

続いて次第４（４）「令和７年度事業実績および対前年度進ちょく評価調査票について」事務局から説明をお願いする。

（４）令和７年度事業実績および対前年度進ちょく評価調査票について

（事務局）資料６は、青梅市ジェンダー平等推進計画にもとづく各事業について、担当課が調査対象年度である令和７年度の事業実績と、その前年度である令和６年度を比較し、評価した結果を取りまとめたものである。

この評価結果をもとに、第２回懇談会において委員による課題ごとの評価を行い、その結果を関係各課にフィードバックすることで、今後の

事業の実施方法や、内容の改善につなげ、計画の適切な進行管理を図っている。

この青梅市ジェンダー平等推進計画は、5つの目標を柱とし、それぞれの目標達成に向けて対応すべき13の課題と、70の個別の取組項目で構成されている。

担当課による対前年度進ちょく評価は、Aが充実・強化した、Bが予定通り実施した、Cが縮小した、Dが全く実施していない、となっている。

担当課の評価では、「B 予定通り実施した」が多くなっているが、補助金額が増額した「私立幼稚園等園児の保護者に対する負担軽減のための補助金の交付」や、多くの女性から意見をいただくことができた「市民と市長との懇談会」は、評価が上がった。

令和6年度にA評価であった事業が、令和7年度も同規模で継続実施となったことからB評価になったもののほか、評価が前年度と同じ事業であっても、事業内容の改善が図られているものもある。

なお、同一の担当課で2ヵ年比較ができない「各種計画等の策定段階でのパブリック・コメントの実施」と、「託児付き講座の開催」は、進ちょく評価を行っていない。

また、現在事業を実施していないが、推進計画に位置付けられていることから、「青梅マラソン大会での外国人参加者への対応のため、語学ボランティアによる支援」は、実施していない理由や後継事業の状況のみ報告してもらい、同じく評価は行っていない。

最後に、各課題の最後に設けている「懇談会評価」について説明したい。

評価は、第2回懇談会において実施し、「◎：順調である」、「○：概ね順調である」、「△：課題がある」、「×：不十分である」の4段階評価をしていただく。また次回懇談会にて詳しく説明する。

懇談会の評価にあたり、各担当課の評価内容について疑問点や確認したい点がある場合は、事務局から送る質問票へ記載し提出願いたい。質問への回答は、第2回懇談会までに共有する。

説明は以上である。

(会長) 第2回の懇談会では、それぞれの取組項目の進ちょく状況を踏まえ、評価を行っていく。

評価を円滑に進めるため、後日、事務局から質問票が送付されると説明があったが、締切はいつ頃になるのか。

(事務局) 8月10日頃の締切を考えている。

(会長) 事務局より、質問票の締切は８月１０日頃と回答があった。
それ以外に、令和７年度事業実績および対前年度進ちよく評価調査票
について何か質問のある人は。

＜質疑応答＞

無ければ、次第４（４）「令和７年度事業実績および対前年度進ちよく
評価調査票について」を終了する。

続いて、次第５「その他」について事務局から何かあれば願います。

その他

(事務局) 第２回懇談会は、令和８年１１月１３日金曜日、午後２時から市役所
２階災害対策本部室にて開催を予定している。
委員の皆様の出席をお願いします。

閉会

(会長) 以上で本日の議事はすべて終了した。
委員の皆様には、円滑な議事進行に御協力いただき、感謝する。
以上をもって、令和８年度第１回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会
を閉会する。

午後２時３５分閉会
以 上